

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
KID ACADEMY西宮北口校		2026年 2月 6日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	4	1	活動ができる場を常に整えるように環境を設定している危険がないようにモノを配置している	安全を確保するために今後も、教具棚などの配置を心掛けていきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	1	規定の人員配置は満たしておりますが、送迎対応の時間帯において、一時的に人員が限られる場面が生じることがあります。	送迎時には時間差でお子様の誘導を行い、安全を確保します。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	0	なにがどこにあるか、子どもにも分かりやすいように環境を整えている お子様の動線を考慮している 整える意識を指導員一人一人がもっている	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	5	0	活動する場と体を動かす場を分けて支援している 明るく広々とした空間なので、リラックスして過ごせる空間だと思う 生活に掃除され、環境も整えられている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	1	4	ワンフロアなので難しい部分もあるが、離れた場所にスペースを取るなどの工夫をしている 個別室の確保は難しいが、机、椅子の向きや時間を考慮した療育を考慮している	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	0	毎朝ミーティングをして業務内容を共有している 常に指導員同士の共有を行うことで意識を高めている 常に課題や目標を共有している	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	保護者からの意見はすぐに共有し、解決できるようにしている 保護者等の意向を真摯に受け止め改善に努めていると思う。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	共有や話し合いは毎日実施している 毎朝の詳細なミーティングの時間が設けられている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	3	アンケートを取り改善する内容があれば取り様にしている。第3者による外部評価がどのように行われているか分からない。	保護者の皆さまからいただいたご意見を真摯に受け止め、改善可能な点につきましては、順次対応してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	研修が定期的あり、より良い支援ができる様努めている	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	支援計画を作成、それに基づき日々の支援を行っている。個別支援計画書作成に伴う。モニタリング等話し合い、必要な支援をスタッフ間で話し合いをしている 支援計画に応じて、スタッフで話あってその日の支援内容を決めている	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	5	0	子どもの日々の様子を共有して作成されている 毎朝、詳細を話し合うミーティングの時間が設けられている。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	スタッフが作成の会議毎朝、詳細を話し合うミーティングの時間が設けられている。に参加している	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	個別支援計画書や専門的支援を意識しながらカリキュラムを組んでいる 毎朝、詳細を話し合うミーティングの時間が設けられている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	個別支援計画の作成会議とは別に、日々ミーティングで共有している 毎日、日報を作成している。	

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	項目別に支援計画が作成されている 毎朝、詳細を話し合うミーティングの時間が設けられている。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	毎朝、その日の職員全員で詳細を話し合うミーティングの時間が設けられている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	子どもの状態に応じて内容を変えている 毎日の共有で確認	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	毎朝のミーティングでその点を踏まえて立案している 毎朝、詳細を話し合うミーティングの時間が設けられている。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	スタッフ間の役割分担をあらかじめ決めている 毎朝、詳細を話し合うミーティングの時間が設けられている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	2	支援終了後は送迎があり打ち合わせの時間が取れないため、翌朝ミーティングをしている。	その日は難しい事もありますが、次の日には共有引き続きしていき支援に活かしていきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	毎日、日報を作成している。hugで保護者欄と指導員欄に共有内容を入力している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	毎朝、詳細を話し合うミーティングの時間が設けられている。子どもに合わせて行っている	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4	1	会議に参加する機会があまりない。ただ、電話での問い合わせなどには応じている。	積極的に関係機関との連携をつよめていきたいと思っています。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	園訪問など必要に応じて行っている	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5	0	園訪問、園へのマンスリーレポートなどを通して、子どもの様子や課題点、取り組みの内容などを共有している 保育園等からの問い合わせには迅速に対応し、情報共有と相互理解を図っている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2	3	情報収集等を行なっている。	保護者の意向があれば、意見書を作成させていただきます。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	1	3	設けていると思う。 次年度は積極的に参加していきたい	セミナーや研修等に積極的に参加し、専門家の方からの助言を頂く機会を増やしていきたいと思っています。

	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	1	4	事例検討会を定期的に開催している	機会があれば、交流する場を設けていきたいと思っています。今年度も引き続き事例検討会を開催し、共通理解のもと支援していきたいと思っています。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	フィードバックの時間を大切にしている。マンスリーレポートを作成し、保護者との共通理解に役立てている。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	0	茶話会を行っている。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時実施している	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	作成の前に、保護者の意向を必ず伺っている。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	5	0	得ている。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	要望がある際には即時行っている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	4	1	保護者同士で共有する茶話会を設けている。茶話会を実施し、子育てや園生活での悩みを共有助言をしている	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	お迎えのときや電話で即時対応している。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	マンスリーレポートや日々の支援内容を公開している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	個人情報に関わるものは鍵付きの書架に保管している。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	お送りの際に、その日のお子さまの様子を保護者に対面で伝え意思疎通を図っている。	
非常時等の対応	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	4	時々体験会などを開催し、周知していただける機会を提供している。	体験会などのイベントを積極的に催していきたいと思っています。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	テーマ別の研修、訓練を定期的に行っている。	
	46	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	契約時に確認している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	契約時に確認している。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	食事は提供していないが、アレルギーの情報は確認している。契約時に伺っている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	研修や訓練を定期的に行っており、ヒヤリハットの共有を随時行っている。	

応	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	周知されている。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	ヒヤリハット事案を毎朝のミーティングで周知するとともに、書面にし保管している。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	研修、ディスカッションで、問題意識を共有している。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	0	懸案事項があるときはミーティングで共有している。 研修が設けられている。	